

茨城県弁護士会憲法講演会 主催：茨城県弁護士会
共催：日本弁護士連合会・関東弁護士会連合会（予定）

平和を守る弁護士会アクションの日

憲法の未来

～木村草太先生、憲法問題を語る。

講師 木村 草太（きむら・そうた）氏 東京都立大学教授



●日時 2024年11月16日（土）

13:30～16:00

●場所 水戸市民会館

中会議室303・304

水戸市泉町1-7-1

●Zoom ウェビナー会議による

オンライン開催を併用（入場、視聴無料）



ZoomのURLとQRコード、IDは下記の通りです。

開催時刻：2024年11月16日01:30 PM

トピック：茨城県弁護士会憲法講演会 「憲法の未来」

URL：<https://us06web.zoom.us/j/8577940418>

ウェビナーID：857 7940 4184

事前登録は、不要です。茨城県弁護士会ホームページからのご案内できます。

茨城県弁護士会 水戸市大町2-2-75 電話 029-221-3501

【企画趣旨】政府は、安保三文書を策定し、防衛費の大幅増額等の政策を打ち出しています。また、近時の「台湾有事」における集団的自衛権行使容認論、経済安保秘密保護法の成立など、憲法 9 条の平和主義の意味、更には憲法自体の意義が問われる状況にあります。木村草太先生を講師にお迎えし、憲法にまつわる様々なトピックも取り上げながら、憲法の現在と未来を幅広くお話しいたします。

【講師プロフィール】1980 年生まれ。東京大学法学部卒。同助手、首都大学東京（現東京都立大学）准教授を経て、現在、東京都立大学教授。

専攻は憲法学。平等権・差別されない権利、政教分離、憲法訴訟論などを研究。

著書に、『平等なき平等条項論』（東京大学出版会）、『憲法の急所』（羽鳥書店）

『キヨミズ准教授の法学入門』（星海社新書）、『憲法の創造力』（NHK出版新書）

『憲法学再入門』（西村裕一先生との共著・有斐閣）、『未完の憲法』（奥平康弘先生との共著・潮出版社）、『テレビが伝えない憲法の話』（PHP新書）

『憲法の条件——戦後 70 年から考える』（大澤真幸先生との共著・NHK出版新書）

『集団的自衛権はなぜ違憲なのか』（晶文社）、『いま、〈日本〉を考えるとということ』（編著、河出書房新社）、『憲法という希望』（講談社現代新書）、『憲法の新手法』（沖縄タイムス出版）

『社会をつくる「物語」の力』（新城カズマ氏との共著・光文社新書）

『子どもの人権をまもるために』（編著・晶文社）、『ほとんど憲法』（河出書房新社）

『憲法学者の思考法』（青土社）、『「差別」のしくみ』（朝日新聞出版）

『憲法』（東京大学出版会）

【会場アクセス】 ・常磐線「水戸駅」北口から徒歩 18 分

・路線バス 水戸駅北口（4～7 番のりば）から約 5 分

・常磐自動車道「水戸 IC」下車約 20 分

